

授業科目名	情報科教育法1 (Information Science Teaching Method 1)		
科目番号	94210(産業技術学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2・3年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	産業技術学部
担当教員(研究室)	工藤 雄司 (非常勤講師)		
実務経験のある教員による授業科目	高等学校で20年以上の教諭経験がある教員が、その経験を活かして、工業科、情報科の教材研究や授業づくりなどの授業を行う。		
免許法施行規則に定める科目区分等	教科及び教科の指導法に関する科目(高等学校 情報)		
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領における教科「情報」の目標及び主な内容並びに全体構造を理解している。 ・学習指導要領をもとに各々の学習内容の指導法と、学習評価について理解している。 ・具体的な授業を想定した授業設計に必要な教材研究の方法を知り、学習指導案が作成できる。 ・作成した学習指導案をもとに模擬授業を行うことによって、教員として必要な力を身に付ける。 		
授業概要	学習指導要領に示された教科「情報」の目標や内容を理解するとともに、様々な指導法を検討する。授業を想定した授業設計に必要な教材研究の方法や学習指導案の作成、学習評価について学ぶ。作成した学習指導案をもとに模擬授業を行うことによって教員として必要な力を身に付ける。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に、事前配布資料・参考書に目を通しておくこと (2H) 事後学修 授業後に、学修内容をノートに丁寧にまとめること (2H)		
授業計画	第1回:学校教育における教科「情報」の位置付け・目標について 主に科目「社会と情報」、「情報Ⅰ」を取り上げる 第2回:学習指導要領における共通教科「情報」の科目構成と内容について 第3回:学習指導要領における専門教科「情報」の科目構成と内容について 第4回:諸外国における情報教育について 第5回:情報教育における教育メディアの活用について 第6回:情報教育におけるICTの活用について 第7回:学校教育における情報セキュリティについて 第8回:科目「情報の科学」、「情報Ⅰ」の年間指導計画の作成と学習評価について 第9回:科目「情報の科学」、「情報Ⅰ」の学習指導案の作成について 第10回:科目「情報Ⅰ・Ⅱ」などの年間指導計画の作成と学習評価について 第11回:科目「情報Ⅰ・Ⅱ」などの学習指導案の作成について 第12回:専門教科「情報」の年間指導計画と学習指導案の作成について 第13回:教育実習の目標と内容について 第14回:模擬授業の実施・評価 第15回:模擬授業の実施・評価とまとめ 期末試験		

テキスト	本村・角・山本・本郷・森山・中村・工藤「改訂 情報科教育法」学術図書出版 2010
参考書・参考資料等	高等学校学習指導要領 高等学校学習指導要領解説 情報編
成績評価方法	レポート・課題・指導案等:30%、試験:70%で評価する。
成績評価基準	A+:到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A:到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B:到達目標を達成し、良好な成績を修めている C:到達目標を最低限達成している。 D:到達目標に達していない

授業科目名	情報科教育法1 (Information Science Teaching Method 1)		
科目番号	84210(保健科学部)	授業形態	講義
単位数	2単位	履修年次	2年次
教員の免許状取得のための必修・選択	必修	受講対象	保健科学部
担当教員(研究室)	金堀 利洋 (障害者高等教育研究支援センター:春日:275)		
実務経験のある教員による授業科目	ドイツ Essen 大学でのシステム開発業務・科学技術文書処理システム開発業務		
免許法施行規則に定める科目区分等	教科及び教科の指導法に関する科目(高等学校 情報)		
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む)		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・情報教育全般に関して理解できる。 ・情報科の学習指導方法や学習評価について理解できる。 ・教科「情報」の科目「情報I」「情報II」を理解し、年間指導計画が作成できる。 ・各々の単元の内容を理解し、学習指導案が作成できる。 ・学習指導案をもとに、模擬授業ができる。 		
授業概要	教科「情報」の各科目に応じた学習指導方法や学習評価について理解を深める。学習指導要領に示された教科「情報」の目標や内容を理解するとともに、実際に学習指導案を作成し、それをもとに模擬授業を行うことにより教員として必要な力量を身につける。		
時間外学修の内容と時間の目安	準備学修 授業前に、授業資料に目を通し、用語・概念の確認をする (1H) 事後学修 授業後に、課題に取り組み、提出 (3H)		
授業計画	第1回:情報化教育の背景 第2回:情報教育の目標 第3回:初等中等教育における情報教育 第4回:情報科教育の体系と構成 第5回:情報科教育の位置づけ 第6回:共通教科情報科の目標と内容 第7回:コミュニケーションと情報デザイン・コンテンツ 第8回:コンピュータと情報システムにおけるプログラミング 第9回:情報通信ネットワークとデータサイエンス 第10回:情報と情報技術を活用した問題発見・解決の探究 第11回:専門教科情報科の各科目 第12回:情報システム分野の科目 第13回:コンテンツ分野の科目 第14回:総合的科目 第15回:まとめ		
テキスト	(編著)鹿野・高橋・西野 (著)鷹岡・西端・森本ら「情報科教育法」実教出版 2022		
参考書・参考資料等	高等学校学習指導要領 高等学校学習指導要領解説 情報編		
成績評価方法	レポート・課題・指導案等:30%、試験:70%で評価する。		

成績評価基準	A+: 到達目標を達成し、特に優秀な成績を修めている A: 到達目標を達成し、優秀な成績を修めている B: 到達目標を達成し、良好な成績を修めている C: 到達目標を最低限達成している。 D: 到達目標に達していない
--------	--